

平成25年度 事業別予算概要(地域振興特別予算)

事業名	62199	飛騨国府ふるさとイベント開催事業	予 算	会計	1	一般会計	特別 予算の 位置 付け	○	A	合併前から実施されているイベント・行事	根拠計画	地域振興計画	市長 公約	1 積極的な観光振興策を実施します。
	款			6	商工費	B		一般予算の上乗せとして実施されている事業						
担当課	内線 3831	国府支所 基盤産業課	予 算	項	2	観光費		C	終期を定めて実施する事業・単年度事業	H25計画額	3,100	千円		
				目	1	観光振興費		D	その他事業					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	観客動員数	どうしたい のか (意図)	地域住民で創り上げてゆくイベントであり、地域住民の連帯感が高まる地域づくり、より良いまちづくりが期待できる。	概要	事業の実施 手法(手段)	飛騨国府季の里さくら祭り、飛騨国府サマージョイフェスタの開催
	対象者数	6,800					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	さくら祭りについては、震災直後であったため自粛(中止)し、12月に中高生によるアンサンブル演奏会を実施した。サマージョイフェスタは、23年8月20日実施、前日からの雨が続き、入込は落ちたが花火を打ち上げることができ、恒例の夏の行事として、人と人との交流、地域づくりに役立った。							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動 指標	観客動員数	人	目標値	6,800	6,800	6,800	6,800
				実績値	6,500	4,860		
	算出根拠等	国府人口(7845人)の6割+町外2000人を想定		達成率(%)	96	71		
				目標値				
	算出根拠等			実績値				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績値				
達成率(%)								
算出根拠等			目標値					
			実績値					
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
算出根拠等			実績値					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	地域で自立して事業を実施して行けるよう関係者と協議し、自主財源を確保し自主運営ができるよう努力する必要がある。
---------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H24対応状況	地域の観光振興とともに、元気な地域づくりを推進するため、27年度以降一般予算での対応を検討する。	
次年度 の実施 方針	○ 維持・改善	地域唯一のイベントとして定着しており、今後も観光振興とともに、元気な地域づくりの役割が大きいことから、自主財源の確保を図りながら継続する。
	○ 拡大	
二次 評価	○ 維持・改善	・地域主体の事業とすべく、特例期間終了を見据え、負担金と行政の関与を段階的に縮小する必要がある。 ・各種効果について分析を行い、各イベントのあり方について検討する必要がある。
	○ 拡大	
	○ 縮小	
	○ 廃止検討	

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	3,100	3,100	3,100	3,100
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	477	638	456	456
	受益者 観客動員数(人)	(B)	6,500	4,860	6,800	6,800

5 予算編成(Action2)

事業 内容	桜野公園の桜開花に合わせ行うさくら祭りの開催 夏の風物詩として恒例となった、サマージョイフェスタの開催	要 求 の ポ イ ン ト	事業 実 施 の 課 題	観光振興特別予算が平成26年度までの限定的制度であることから、今後、段階的に自己負担割合を増やしていき、地域で自主的に運営できるよう見直し、実施に努めること。 合併前から実施している行事・イベントについては、今後の方向性について各事業の内容や地元負担割合等の精査を行うとともに、継続について、地域と十分協議する必要がある。 来場者とその属性、交通・景観・環境・衛生面など様々な視点から事業の効果、改善点を検証する必要がある。
----------	--	---------------------------------	-----------------------------	--

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増 減	財務部調整額	市長査定額	財務部調整の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		3,100	3,100	0	3,100	3,100	・要求どおり	・財務部調整のとおり
財 源 内 訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	3,100	3,100	0	3,100	3,100		

平成25年度 事業別予算概要(地域振興特別予算)

事業名	31399	地域老人福祉推進事業費 (老人クラブ活動費助成事業)	予算	会計	1	一般会計	特別 予算の 位置 付け	A	合併前から実施されているイベント・行事	根拠計画	地域振興計画	市長 公約	5 医療・福祉を充実させます 地域住民が互いに支えあう仕組みや、緊急時の支援を万全にするため、 独居老人、要援護者等への地域福祉体制を整備します。
	款			3	民生費	○		B	一般予算の上乗せとして実施されている事業				
	項			1	社会福祉費	C		終期を定めて実施する事業・単年度事業					
	目			3	老人福祉費	D		その他事業					
担当課	国府支所 地域振興課		内線	3821		H25計画額		420 千円					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	60歳以上の市民で構成される単位老人クラブ及び連合組織	どうしたいのか (意図)	地域を基盤とした老後の社会活動の円滑な展開とまちづくりへの高齢者の参画の促進	概要	事業の実施 手法(手段)	高齢社会を支える上で大きな役割を担っている老人クラブに対し、高齢者の生きがいと健康づくり、福祉の向上のために助成することにより、各種活動の育成、支援を行う。
	対象者数	10,000 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	市連合長寿会に対して、事務局人件費を助成。									
成果面	活動指標	連合長寿会会員数	人	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
				目標値	10,500	10,500	10,000	10,000		
	実績値	10,405	9,796							
	算出根拠等	達成率(%)		99	93					
	活動指標	連合長寿会単位老人クラブ数	クラブ	目標値	150	150	143	139		
				実績値	150	143				
	算出根拠等	達成率(%)		100	95					
	活動指標	連合長寿会加入率	%	目標値	42	43	40	40		
				実績値	42	39				
	算出根拠等	達成率(%)		99	91					
	算出根拠等	連合長寿会加入者数/65歳以上人口								
	算出根拠等	達成率(%)								
	算出根拠等	達成率(%)								
	算出根拠等	達成率(%)								
	算出根拠等	達成率(%)								
	算出根拠等	達成率(%)								
算出根拠等	達成率(%)									
補足										

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	・新規加入者が少なく、連合長寿会会員の減・単位クラブの減が課題となっている。健康で生きがいを持って生活するために、地域とのつながりを深めながら、連合長寿会への加入メリットを生かした活発な活動に向けた取り組みが必要である。
---------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H24対応状況	・本補助金を有効に活用するため、老人クラブにおける活動内容の見直しを進めながら事業継続し、組織の育成と活動の支援を行う。	
次年度の実施方針	○維持・改善	・老人クラブ活動費補助金(31336事業)との一本化を図る。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○維持・改善	・市域全体としては、会員数・クラブ数は減少傾向にあり、事業効果が高齢者全体に及んでいないようになってきていることから、老人クラブ活動費補助金との一本化については、今後の支援のあり方も含めて検討する必要がある。
	拡大	
	縮小	
廃止検討		

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	420	420	420	420
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	292	283	288	288
	受益者	国府区会員(4月1日現在)	(B)	1,438	1,485	1,460

5 予算編成(Action2)

事業内容	・高齢者の生きがいと健康づくり、また高齢社会を支える上で大きな役割を担っている老人クラブの各種活動の育成、支援を行うため、その事務局人件費の助成を行う。	要求の ポイント	・各区老人クラブ事務局人件費	事業 実施の 課題	支所	・地域を基盤とした老人クラブ活動の展開と、まちづくりへの高齢者の参画を支援し、より一層の活発な取組みにするため、一般会計(31336事業 老人クラブ活動費補助金)予算へ移行する必要がある。	高年 介護 課	・地域を基盤とした老人クラブ活動の展開と、まちづくりへの高齢者の参画を支援し、より一層の活発な取組みにするため、一般会計(31336事業 老人クラブ活動費補助金)へ移行する必要がある。
	・支所地域の老人クラブへの補助は人件費を補助対象としているため、早急に高山地域と同条件となるよう調整し、一般予算化の検討が必要である。		地域 政策 課					

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部調整額	市長査定額	財務部調整の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		420	420	0	420	420	・要求どおり	・財務部調整のとおり
財源 内訳	国庫支出金			0				
	県支出金	280	280	0	280	280		
	その他			0				
	一般財源	140	140	0	140	140		

平成25年度 事業別予算概要(地域振興特別予算)

事業名	53299	生活環境保全林管理事業	内線	3831	特別 予算の 位置 付け	A	合併前から実施されているイベント・行事	根拠計画	地域振興計画	市長 公約	1 積極的な観光振興策を実施します。
	〇					B 一般予算の上乗せとして実施されている事業					
担当課	国府支所 基盤産業課			2	目	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業	H25計画額	3,000 千円		
	課長					D	その他事業				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたい のか (意図)	洗心の森の安全管理を行うことで、保健休養や自然観察の場として、多くの方に利用してもらう。	概要	事業の実施 手法(手段)	<ul style="list-style-type: none"> 舗装修繕工 A=61㎡ 手摺修繕工 L=90m 階段修繕工 N=100基
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	<ul style="list-style-type: none"> ・法面修繕工 L=108m(7箇所) ・手摺修繕工 L=120m 						
	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24
活動 指標	利用者数	人	目標値	4,600	4,600	4,600	4,600
	実績値		実績値	3,300	3,200		
算出根拠等	全市民の5%を想定		達成率(%)	72	70		
			目標値				
成果面			実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				
算出根拠等			目標値				
			実績値				
算出根拠等			達成率(%)				
			目標値				
算出根拠等			実績値				
			達成率(%)				
算出根拠等			目標値				
			実績値				
算出根拠等			達成率(%)				
			目標値				
算出根拠等			実績値				
			達成率(%)				
補足							

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	市民及び観光客が積極的に活用できるようPR活動が必要である。
---------------------	--------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H24対応状況	市内の小中学校等へ遠足等での利用をPRする。	
次年度の実 施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	修繕すべき階段、手摺などが残っているため、継続して実施する。
	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	2,940	5,670	3,000	3,000
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	31	61	32	32
	受益者	市民	(B)	93,822	93,312	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・木製橋欄干、歩道、木製階段、案内看板の修繕 	要求の ポイント	歩道が災害により崩壊している。また、木製橋欄干及び木製階段が腐食している。来場者の安全を確保するため修繕工事を行う。	事業実施の 課題	市民及び観光客が積極的に活用できるようPR活動が必要である。	林務課	・効果的な周知と、積極的な利用に向けて検討する必要がある。
						地域政策課	市民及び観光客が積極的な施設の利活用ができるような取組みが必要である。

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部調整額	市長査定額	財務部調整の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		3,000	3,000	0	3,000	3,000	・要求どおり	・財務部調整のとおり
財源 内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	3,000	3,000	0	3,000	3,000		

平成25年度 事業別予算概要(地域振興特別予算)

事業名	94199	地域社会教育推進事業費 (コミュニティ醸成事業)	予算	会計	1	一般会計	特別 予算の 位置 付け	A	合併前から実施されているイベント・行事	根拠計画	地域振興計画	市長 公約	個人・家庭・地域を大切に作る社会を築きます。 4 ・市民が幸せな家庭生活を送り、安心して暮らせる地域を築くため、地域の自主的なコミュニティ活動や環境整備事業の予算枠を確保します。 ・地域住民が自らの地域の改善、振興する活動を支援するための地域振興特別予算を全市的に拡大し権限と予算の地域移譲を図ります。
	款			9	教育費	○		B	一般予算の上乗せとして実施されている事業				
	項			4	社会教育費			C	終期を定めて実施する事業・単年度事業				
	目			1	社会教育総務費			D	その他事業				
担当課	国府支所 地域振興課	内線	3821							H25計画額	1,300 千円		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	国府地域の市民	どうしたいのか (意図)	国府地域の環境美化を推進するとともに、町内会等が主体となり花を育てることによって地域の連帯意識の高揚を図る。また、保育園・小学校・中学校においても花苗を育てることによって情操教育の一環を担うと共に、環境美化意識の育成を図る。	概要	事業の実施 手法(手段)	花苗(インパチェンス・ペコニア・日日草・マリーゴールド・サルビア・アゲラタム・メランポジウム・パンジー)を春と秋に町内会・学校等に配布し、各団体が主体となり人が集う場所や沿道にて花を育て飾る。
	対象者数	7,856 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	国府地区においては24町内会のうち23の町内会から、また保育園・小学校・中学校ほか桜野公園管理者、安国寺からも花苗の配布要望があり、国府地区内において事業に対する住民の意識は高い。						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	花苗配布本数	本	目標値	17,000	15,000	15,000	15,000
成果指標	算出根拠等		実績値	17,259	15,323		
	国府地域の町内会等参加数	団体	達成率(%)	102	102		
算出根拠等			目標値	30	29	29	29
			実績値	29	28		
算出根拠等			達成率(%)	97	97		
			目標値				
算出根拠等			実績値				
			達成率(%)				
算出根拠等			目標値				
			実績値				
算出根拠等			達成率(%)				
			目標値				
算出根拠等			実績値				
			達成率(%)				
補足							

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	事業を推進する上で単に地域に花を育てるのではなく、移動可能な方法(プランター)で育成することにより、町内の大きなイベント(ウルトラマラソン・サマージョイフェスタ)へ花飾りの供給が可能になる。
---------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H24対応状況	今年度は、国体に合わせ開花時期などを設定したため、町内独自のイベントへの花の供給は出来ないが、来年度以降に向けて町内会等に趣旨の理解と花の移動体制の確保依頼及びプランターの予算化を図る。	
次年度の 実施方針	○維持・改善	普段は国府町内を飾る花として、イベントの際はおもてなしの花として活用できるよう位置づけて実施する。
	○維持・改善	
二次評価	拡大	・「花いっぱい運動」については、一般予算による補助金(市民憲章推進事業補助金、特色ある地区活動事業補助金等)との整理が必要である。
	縮小	・特例期間終了を見据え、市全体のバランスを考慮し、助成のあり方・事業費規模などについて検討する必要がある。
	廃止検討	

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	915	813	1,300	1,200
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	115	103	166	153
	受益者	国府地域市民(4月1日)	(B)	7,975	7,892	7,845

5 予算編成(Action2)

事業内容	①町内会・希望団体に花苗を配布し共同で育成することにより、地域の連帯意識及び地域美化意識の向上を図る。 ②保育園・小学校に花苗を配布し共同で育成することにより、情操教育の一端を担うとともに、美化意識の向上を図る。	要求の ポイント	各地区の花壇だけでなくプランターで育成することで、花の移動が可能となり町内のイベントにも協賛できるような形にする。 住民の手によって花を育成することで、地域の絆を強める。	事業 実施 の 課題	当地域は第二回飛騨高山ウルトラマラソンの最終走路地域となり、参加された選手の皆さんの疲れ切った心身を少しでも癒された気持ちでゴールできるよう「おもてなしの心」でお迎えするため、ウルトラマラソンの開催時期に合わせて事業を進捗させる。	市民 活動 推進 課	地域社会教育事業は、花いっぱい運動に係る経費として全支所地域において地域振興特別予算に計上されている。予算措置の内容は、管理委託や花苗等の配付等、地域によって異なっている。 現在、市民憲章推進協議会が実施している花いっぱい運動に対する助成等類似事業との関係を整理しているところであり、当面、当該事業を継続するなかで、事業のあり方や一般予算との関係等を整理する必要がある。	地域 政策 課	同上
------	---	-------------	--	---------------------	---	---------------------	--	---------------	----

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部調整額	市長査定額	財務部調整の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	1,300	1,200	△ 100	1,200	1,200	・要求どおり	・財務部調整のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	1,300	1,200	△ 100	1,200	1,200		

平成25年度 事業別予算概要(地域振興特別予算)

事業名	94799	伝承芸能保存団体助成事業	予算	会計	1 一般会計	特別 予算の 位置 付け	A 合併前から実施されているイベント・行事	根拠計画	地域振興計画	市長 公約	9 伝統文化を守り、次世代へ継承します。
	款			9 教育費	○ B 一般予算の上乗せとして実施されている事業						
担当課	国府支所 地域振興課	内線 3811	項	4 社会教育費	目	7 文化財費	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業	H25計画額	225 千円		
			目	7 文化財費		D その他事業					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	国府地域市民	どうしたい のか (意図)	県指定の重要無形民俗文化財の荒城神社の鉦打・獅子舞・金蔵獅子(3箇所)、市指定の桐谷白山神社の槍獅子を継承している地元保存会に対し、活動補助金を交付し、伝統文化の継承を図る。	概要	事業の実施 手法(手段)	県・市指定の無形民俗文化財を継承している保存会で、用具の維持費や活動のための費用の補助。交付先は、荒城神社、広瀬神社、富士神社、加茂・諏訪神社、桐谷白山神社の各無形文化財保存会。
	対象者数	7,845 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	補助団体数 5団体 補助金額 225,000円							
成果 面	活動 指標	補助件数	件	目標・実績	H22	H23	H24	H25
			目標値	5	5	5	5	
		実績値	5	5				
		算出根拠等	達成率(%)	100	100			
	成果 指標	保存会の存続件数	件	目標値	5	5	5	5
			実績値	5	5			
		算出根拠等	達成率(%)	100	100			
		算出根拠等	達成率(%)					
	算出根拠等	目標値						
		実績値						
		算出根拠等	達成率(%)					
		算出根拠等	達成率(%)					
算出根拠等	目標値							
	実績値							
	算出根拠等	達成率(%)						
	算出根拠等	達成率(%)						
算出根拠等	目標値							
	実績値							
	算出根拠等	達成率(%)						
	算出根拠等	達成率(%)						
算出根拠等	目標値							
	実績値							
	算出根拠等	達成率(%)						
	算出根拠等	達成率(%)						
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	
---------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H24対応状況	・伝承芸能の保存継承を地域で守り続けるため、補助を行う。	
次年度 の実施 方針	○ 維持・改善	・伝承芸能の保存継承を地域で守り続けるため、補助を行う。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善	・特例期間終了を見据え、市全体のバランスを考慮し、縮小(廃止)を検討する必要がある。	
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 225	225	225	225
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 28	29	29	29
	受益者 国府地域市民	(B) 7,975	7,892	7,845	7,845

5 予算編成(Action2)

事業 内容	伝承芸能保存活動に対する助成	要求の ポイント	事業 実施の 課題	支 所	保存団体の人員の減少	文化 財課	・民謡などの地域芸能の伝承、後継者の育成は継続的に行うことが大切である。今後も計画的な支援が必要である。
						地域 政策 課	地域振興特別予算措置期間終了後を見据えた方針の策定が必要である。

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増 減	財務部調整額	市長査定額	財務部調整の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		225	225	0	225	225	・要求どおり	・財務部調整のとおり
財 源 内 訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	225	225	0	225	225		

平成25年度 事業別予算概要(地域振興特別予算)

事業名	95199	地域スポーツ振興事業	予算	会計	1	一般会計	特別 予算の 位置 付け	A	合併前から実施されているイベント・行事	根拠計画	地域振興計画	市長 公約	
種別				款	9	教育費		○	B				一般予算の上乗せとして実施されている事業
担当課	国府支所 地域振興課			項	5	保健体育費			C				終期を定めて実施する事業・単年度事業
	内線 3811			目	1	体育総務費			D				その他事業
								H25計画額	220 千円				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市民	どうしたい のか (意図)	軽スポーツの普及に努めるとともに、親しみやすい軽スポーツなどで地区住民の交流や親睦を図ることにより、地域コミュニティを醸成する。	概要	事業の実施 手法(手段)	国府地区社会教育運営委員会が主催するスポーツ振興に対して助成する。 ①グランドゴルフ団体戦 ②9人制バレーボール大会 ③軽スポーツ(シャッフルボード・室内ベタンク)など
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	スポーツフェスティバル開催回数 1回								
成果 面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25	
	活動 指標	スポーツフェスティバル開催件数		件	目標値	1	1	1	1
					実績値	1	1		
		算出根拠等		達成率(%)	100	100			
	成果 指標	1回当たりの参加者数		人	目標値	200	200	200	200
					実績値	269	275		
		算出根拠等		達成率(%)	135	138			
	算出根拠等		達成率(%)						
	算出根拠等		達成率(%)						
	算出根拠等		達成率(%)						
	算出根拠等		達成率(%)						
	算出根拠等		達成率(%)						
	算出根拠等		達成率(%)						
	算出根拠等		達成率(%)						
	補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	
---------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H24対応状況	・軽スポーツを通し、子供から高齢者まで交流や親睦を深めるため、補助を行う。	
次年度 の実施 方針	○ 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・軽スポーツを通し、子供から高齢者まで交流や親睦を深めるため、補助を行う。
	○ 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・地域の自主的な活動とすべく、負担金の段階的な引き下げを行う必要がある。
	○ 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・特例期間終了を見据え、市全体のバランスを考慮し、縮小(廃止)を検討する必要がある。
	○ 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	220	220	220	220
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	818	800	1,100	1,100
	受益者	スポーツフェスティバル参加者人数	(B)	269	275	200

5 予算編成(Action2)

事業内容	国府地区社会教育運営委員会が実施するスポーツ振興事業に対する助成	要求の ポイント	健康増進やコミュニティを醸成するため、軽スポーツ活動に触れる機会を提供	事業実施 の課題	支所 軽スポーツの普及と地域への定着	ス ポ ー ツ 振 興 課	地域スポーツ振興事業は、地域の特性に応じた各種大会の開催や地域におけるスポーツ活動の推進等に対する助成として全支所地域において地域振興特別予算に計上されている。 現在、一般予算の中で地域におけるスポーツ教室の開催方法やスポーツイベントのあり方等について検討しているところであり、当面、当該事業を継続する中で、事業のあり方や一般予算との関係等を整理する必要がある。
						地域 政 策 課	同上

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増 減	財務部調整額	市長査定額	財務部調整の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		220	220	0	220	220	・要求どおり	・財務部調整のとおり
財 源 内 訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	220	220	0	220	220		

平成25年度 事業別予算概要(地域振興特別予算)

事業名	20899	地域生活環境整備事業	予算	会計	1	一般会計	特別 予算の 位置 付け	A	合併前から実施されているイベント・行事	根拠計画	市 長 公 約	10 市民のための行政改革を断行します。 市の施設や支所の改修利用を進めるほか、有休施設・土地などの有効活用を行います。
種別				款	2	総務費		B	一般予算の上乗せとして実施されている事業			
担当課	国府支所地域振興課	内線	3814	項	1	総務管理費	O	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業	H25計画額	千円	
				目	8	財産管理費		D	その他事業			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 市民	どうしたいのか(意図)	有休市有地を宅地化し、居住者の増加を目指す。	概要	事業の実施手法(手段)	教育会館跡地及び町民体育館跡地において、道路を新設し個人住宅用宅地を造成する。
	対象者数	92,861 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	なし										
成果面	活動指標	市有建物解体撤去棟数	棟	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25	
				目標値					5		
				実績値							
	算出根拠等			達成率(%)							
	活動指標	宅地造成面積	㎡	目標値						2,614	
				実績値							
				算出根拠等			達成率(%)				
	成果面				目標値						
					実績値						
					算出根拠等			達成率(%)			
	成果面				目標値						
					実績値						
算出根拠等							達成率(%)				
成果面				目標値							
				実績値							
				算出根拠等			達成率(%)				
補足				目標値							
				実績値							
				算出根拠等			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況																							
次年度の実施方針	<table border="1"> <tr> <td>担当課評価</td> <td>維持・改善</td> <td rowspan="3">売却等により市有地を有効活用するため、普通財産の分譲宅地化を行う。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td></td> <td>縮小</td> </tr> <tr> <td>二次評価</td> <td>廃止検討</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>維持・改善</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>縮小</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>廃止検討</td> <td></td> </tr> </table>	担当課評価	維持・改善	売却等により市有地を有効活用するため、普通財産の分譲宅地化を行う。		拡大		縮小	二次評価	廃止検討			維持・改善			拡大			縮小			廃止検討	
担当課評価	維持・改善	売却等により市有地を有効活用するため、普通財産の分譲宅地化を行う。																					
	拡大																						
	縮小																						
二次評価	廃止検討																						
	維持・改善																						
	拡大																						
	縮小																						
	廃止検討																						

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	0	0	38,100	27,000
	受益者1件当たり(円)	(A/B)			410	291
	受益者 市民	(B)	0	0	92,961	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	教育会館跡地の宅地造成 町民体育館跡地の宅地造成 B&G横駐車場舗装(こくふ交流センター臨時駐車場)	要求のポイント	遊休市有地を住宅用宅地として分譲するために必要な経費を計上	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・国府駐在所用貸付地の位置調整を岐阜県警察と行う。 ・新設道路の市道認定を調整する。 ・完成後の売却促進を検討する。 	林務課	売却を積極的に進め、財源確保に努める。
						地域政策課	同上

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部調整額	市長査定額	財務部調整の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	38,100	27,000	△ 11,100	26,000	26,000	・積算内容を精査	・財務部調整のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	38,100	27,000	△ 11,100	26,000	26,000		

平成25年度 事業別予算概要(地域振興特別予算)

事業名	74699	地域公園管理振興事業	内線	3811	特別 予算の 位置 付け	会計 1 一般会計	A 合併前から実施されているイベント・行事	根拠計画	市 長 公 約	市民が幸せな家庭生活を送り、安心して暮らせる地域を築くため、地域の自主的なコミュニティ活動や環境整備事業の予算枠を確保します。
	款 7 土木費					B 一般予算の上乗せとして実施されている事業				
担当課	国府支所 地域振興課		内線	3811	特別 予算の 位置 付け	項 4 都市計画費	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業	H25計画額	千円	
						目 6 公園管理費	D その他事業			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	国府地域住民	どうしたい のか (意図)	国府のまちなかに子供たちのはしゃぎ声が聞こえ、多世代で集える公園を整備する。	概要	事業の実施 手法(手段)	トイレ設置 17 m ²	遊具設置 一式	外構工事 一式
	対象者数	7,845 人							

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績		指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
成果 指標	利用者数			目標値				5,400
				実績値				
	算出根拠等	2,700人/月×2か月		達成率(%)				
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
			目標値					
			実績値					
算出根拠等			達成率(%)					
補足			目標値					
			実績値					

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	
---------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H24対応状況		
次年度 の実施 方針	担当 課 評価	維持・改善
		拡大
		縮小
	二次 評価	廃止検討
		維持・改善
		縮小

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額
歳出(千円)	(A)	0	0	0	30,000
受益者1件当たり(円)	(A/B)				3,824
受益者	国府地域住民 (B)				7,845

5 予算編成(Action2)

事業 内容	・旧支所跡地公園整備 ・遊具一式、トイレ1棟	要 求 の ポ イ ン ト	・地域(地域審議会、連合町内会)の要望をふまえ、旧支所跡地に公園を整備する。	事業 実 施 の 課 題	支所	・管理運営(トイレ掃除、ゴミ拾い、草取り、中、低木の剪定)は地域や利用者が行うことで調整	都 市 整 備 課	・維持管理費の低減に十分配慮した整備内容とする必要がある。
	地域 政 策 課		・整備内容については、事業効果を十分検討する必要がある。					

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増 減	財務部調整額	市長査定額	財務部調整の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)			30,000	30,000	35,800	35,800	・魅力ある公園整備に必要な事業費を確保	・財務部調整のとおり
財 源 内 訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源		30,000	30,000	35,800	35,800		

平成25年度 事業別予算概要(地域振興特別予算)

事業名	31399	地域老人福祉推進事業費 (地域福祉施設備品更新事業)	予算	会計	1	一般会計	特別 予算の 位置 付け	A	合併前から実施されているイベント・行事	根拠計画	市 長 公 約	10 市民のための行政改革を断行します ・市の施設や支所の改修利用を進めるほか、遊休施設・土地などの有効活用を行います。			
種別	1			款	3	民生費		B	一般予算の上乗せとして実施されている事業						
担当課	国府支所 地域振興課			内線	項	1		社会福祉費	C				終期を定めて実施する事業・単年度事業	H25計画額	千円
				3821	目	3		老人福祉費	D				その他事業		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	国府地域住民	どうしたい のか (意図)	市民の健康づくりを目的に、国府福祉センタートレーニング室の利用者の増や要望に対し、利用者 に支障をきたさないよう器具を更新する。	概要	事業の実施 手法(手段)
	対象者数	7,845 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	なし								
成果 面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25	
	活動 指標	トレーニング室利用日数		日	目標値				
					実績値	249	255		
		算出根拠等			達成率(%)				
	成果 指標	国府福祉センタートレーニング室延べ利用者		人	目標値	8,000	9,000	10,000	10,000
					実績値	8,616	10,056		
		算出根拠等			達成率(%)	108	112		
	成果 指標	60歳以上トレーニング室延べ利用者数		人	目標値				
					実績値	2,415	2,802		
		算出根拠等			達成率(%)				
	成果 指標	1日のトレーニング室利用者数(延べ利用者数/利用日数)		人	目標値	31	35		
					実績値	35	40		
		算出根拠等			達成率(%)	112	115		
	成果 指標				目標値				
					実績値				
		算出根拠等			達成率(%)				
成果 指標				目標値					
				実績値					
	算出根拠等			達成率(%)					
補足	ランニングマシーン 3台、エアロバイク 8台、その他トレーニング器具 13台								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H24対応状況	
次年度の 実施方針	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討
	・備品の老化による故障が増加傾向にあり、安全対策及び利便性の向上が必要であるため、備品更新をする。

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	0	0	0	2,000
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	0	0	0	200
	受益者	トレーニング室延べ利用者	(B)	8,616	10,056	10,000

5 予算編成(Action2)

事業内容	・老朽化のため使用できない器具等を更新する。	要求の ポイント	・利用者の器具待ち時間を減少させ、利用の利便性と効率化を図る。	事業実施の 課題	・器具設置に伴い、メンテナンスが必要となる。	高年 介護 課	・このトレーニング室は、旧国府町において町民の健康増進の拠点として福祉センターの中に一体的に整備したもので、国府福祉センターのみの設備である。健康増進のため利用実績が多く、市民からのニーズも高いため、老朽化した器具の更新が必要である。
						地域 政策 課	・地域振興特別予算措置期間終了後を見据えた方針の策定が必要である。

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部調整額	市長査定額	財務部調整の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		0	2,000	2,000	500	500	・他施設と比較し充実していることから、故障機器の更新のみとする	・財務部調整のとおり
財 源 内 訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	0	2,000	2,000	500	500		

平成25年度 事業別予算概要(地域振興特別予算)

事業名	42299	食廃油回収事業	内線	3841	特別 予算の 位置 付け	会計 1 一般会計	A 合併前から実施されているイベント・行事	根拠計画	地域振興計画	市長 公約	◎環境保全に取り組みます。 8 地球温暖化の対策、生物多様性の保全活用など、環境保全は今を生きる全ての人が取り組まなければならない重要な問題であるため、バイオマスの利活用や間伐材・林地残材製品の開発など環境改善につながる取り組みを支援します。
	款 4 衛生費					B 一般予算の上乗せとして実施されている事業					
担当課	国府支所 基盤産業課			2	2	項 2 清掃費	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業	H25計画額	230 千円		
						目 2 塵芥処理費	D その他事業				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	国府町内の市民	どうしたいのか (意図)	・使用済み食用油を回収、精製処理しリサイクル燃料として使用することにより、市民のリサイクル意識の向上を図るとともに、地球温暖化対策を推進する。	概要	事業の実施 手法(手段)	・一般家庭より排出される食用廃油を月1回、6箇所の拠点集積所において回収する、回収した食用廃油については、朝日支所の処理施設で精製し支所の公用車の燃料(BDF)として活用する。
	対象者数	7,845 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	・国府市内の拠点集積所(6箇所)には、食用廃油回収の啓発表示板を設置し廃油回収の推進に努めている。							
活動指標	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	使用済み食用油の回収量		L	目標値	600	600	600	600
成果指標	算出根拠等			実績値	419	438		
	月1回×12ヶ月分の回収量			達成率(%)	70	73		
成果指標	精製したBDFの使用料		L	目標値	300	300	300	300
	算出根拠等			実績値	240	300		
成果指標	国府支所の公用車(BDF車)1台の年間使用量			達成率(%)	80	100		
	算出根拠等			目標値				
成果指標				実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
成果指標				目標値				
	算出根拠等			実績値				
成果指標				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
成果指標				実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
補足				目標値				
	算出根拠等			実績値				
			達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	・食用廃油の回収量及びBDF対応車も減少しており回収及び使用方法について多面的な取り組みの検討が必要である。
---------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H24対応状況	・国府町内の食用廃油の回収量実績は、平成21年度が609L、平成22年度が419L、平成23年度は438Lと減少であるため回収量増加を目指し市民への啓発活動を行う。	
次年度の 実施方針	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・地球温暖化防止対策や環境保全に向けた事業であり、引き続き事業継続する。
	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・環境に対する効果、コスト面、精製処理した油の需要等を比較し、全市的に事業の実施規模・方針について検討する必要がある。

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	65	67	100	100
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	8	8	13	13
	受益者	国府町内の人口(毎年4月1日現在)	(B)	7,975	7,892	7,845

5 予算編成(Action2)

事業内容	・一般家庭より排出される食用廃油を月1回、6箇所の拠点集積所において回収する。回収した食用廃油については朝日支所の処理施設で精製し支所の公用車の燃料(BDF)として活用する。(使用済み食用油回収量約600L、精製したBDFの使用量約300L)	要求の ポイント	・食用廃油の回収、再資源化は地球温暖化防止対策や環境保全などの一貫した取り組みであり、全市的な取り組み、回収量増加に向けた多面的な検討を含め引き続き事業を継続する。	事業 実施 の 課題	支所	・食用廃油の回収量及びBDF対応車が減少しており、回収量増加及び使用方法について多面的な取り組みの検討が必要である。	生活 環境 課	食用廃油の利用拡大のための精製方法や、他の再利用方法がないか検討しながら事業を継続していく必要がある。	地域 政策 課	地球温暖化対策は様々な取組みが可能なため、将来性を含め事業を今後も推進すべきかどうかの検証が必要である。
------	---	-------------	--	---------------------	----	--	---------------	---	---------------	--

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部調整額	市長査定額	財務部調整の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		100	100	0	100	100	・要求どおり	・財務部調整のとおり
財 源 内 訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	100	100	0	100	100		

平成25年度 事業別予算概要(地域振興特別予算)

事業名	72299	市下急傾斜地環境保全事業	予算	会計	1	一般会計	特別 予算の 位置 付け	A	合併前から実施されているイベント・行事	根拠計画	地域振興計画	市長 公約
	種別			款	7	土木費		B	一般予算の上乗せとして実施されている事業			
担当課	内線	3841	国府支所 基盤産業課	項	2	道路橋りょう費	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業	H25計画額	400	千円	
				目	2	道路橋りょう維持費	D	その他事業				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	宇津江二・三区に居住する世帯	どうしたいのか(意図)	・市下急傾斜地の下には市道巾下1号線が並行し付近には市営宇津江団地が近接するため、道路の維持管理及び環境保全や害虫駆除を図る目的である。	概要	事業の実施手法(手段)	・市下急傾斜地の崩壊を防止するため法枠工法によってコンクリート施工してある箇所を含め、斜面が急でかつ法面延長が長いことから草刈りの経験豊かな業者に作業を委託する。
	対象者数	233 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	・高山市で行う8月の河川一斉清掃に併せ法面約13,000㎡の草刈りを実施。							
活動指標	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	草刈り回数	回	目標値	1	1	1	1	
成果指標	算出根拠等		草刈り回数(年間)	達成率(%)	100	100		
	草刈り面積	㎡	目標値	13,000	13,000	13,000	13,000	
成果指標	算出根拠等		年1回の草刈り面積	達成率(%)	100	100		
	算出根拠等		目標値					
成果指標	算出根拠等			実績値				
	算出根拠等		達成率(%)					
補足	算出根拠等			目標値				
	算出根拠等		実績値					
算出根拠等			達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・地域振興特別予算で実施しているが予算措置期間の終了を見据え、急傾斜地の管理者である県への要望、一般予算での対応を検討する。
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・今年度も高山市の河川一斉清掃に併せ早期に事業を発注する。 ・県に対し年1回の草刈り業務の実施を要望する。	
次年度の実施方針	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・景観及び環境保全の推進、害虫駆除対策の事業であり、引き続き事業継続する。なお、所管である古川土木事務所に対して事業実施の要望を行う。
	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 388	389	400	400
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 1,672	1,677	1,717	1,717
	受益者	宇津江二・三区の戸数(毎年4月1日現在)	(B) 232	232	233

5 予算編成(Action2)

事業内容	市下急傾斜地の草刈り	要求のポイント	事業実施の課題	支所	地域振興特別予算で実施しているが、予算措置期間の終了を見据え、急傾斜地の管理者である古川土木事務所へ事業実施の要望を行う。	維持課	急傾斜崩壊対策事業で実施した箇所の景観保全のための草刈業務であるが危険が伴う箇所であり地元での対応が困難なため、作業に精通した者に委託することはやむを得ない。	地域政策課	地域振興特別予算措置期間終了後を見据えた方針の策定が必要である。
------	------------	---------	---------	----	---	-----	---	-------	----------------------------------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部調整額	市長査定額	財務部調整の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	400	400	0	400	400	・要求どおり	・財務部調整のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	400	400	0	400	400		

平成25年度 事業別予算概要(地域振興特別予算)

事業名	93199	地域中学校管理事業	予算	会計	1 一般会計	特別 予算の 位置 付け	A 合併前から実施されているイベント・行事	根拠計画	地域振興計画	市長 公約	10 市民のための行政改革を断行します。 市の施設や支所の改修利用を進めるほか、遊休施設・土地などの有効活用を行います。
種別				款	9 教育費		B 一般予算の上乗せとして実施されている事業				
担当課	国府支所 地域振興課			項	3 中学校費		C 終期を定めて実施する事業・単年度事業				
	内線 3811			目	1 学校管理費		D その他事業				
							H25計画額	12,000 千円			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	国府中学校生徒	どうしたいのか (意図)	旧給食センターとして借用していた土地を返還し、学校に必要な通路部分を取得する。	概要	事業の実施 手法(手段)	<ul style="list-style-type: none"> 必要土地確定 現地測量 不要施設撤去、土地造成、土地取得
	対象者数	246 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	なし										
成果面	活動指標	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25			
					不要施設撤去数	棟	目標値			1	
					実績値						
		算出根拠等		達成率(%)							
					目標値						
					実績値						
					達成率(%)						
		算出根拠等		達成率(%)							
					目標値						
					実績値						
					達成率(%)						
		算出根拠等		達成率(%)							
				目標値							
				実績値							
				達成率(%)							
	算出根拠等		達成率(%)								
補足				目標値							
				実績値							
				達成率(%)							
	算出根拠等		達成率(%)								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	
---------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H24対応状況	1. 旧給食センター付帯施設の解体。 2. 中学校敷地借用土地の取得。
次年度の 実施方針	二次評価 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	0	0	26,600	18,000
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	0	0	108,130	73,171
	受益者 生徒数(5月1日現在)	(B)	242	229	246	246

5 予算編成(Action2)

事業内容	国府中学校用地の購入	要求の ポイント	事業実施の 課題	支所	なし	教育 総務課	学校用地として必要な土地の取得であり、H24からの継続事業であるため実施が必要。
						地域 政策課	合併前から不要となっている施設及び土地については、速やかに処分・返還等を行うことが必要である。

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部調整額	市長査定額	財務部調整の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		26,600	18,000	△ 8,600	4,000	4,000	・積算内容を精査	・財務部調整のとおり
財源 内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	26,600	18,000	△ 8,600	4,000	4,000		

平成25年度 事業別予算概要(地域振興特別予算)

事業名	94699	地域文化振興助成事業	予算	会計	1	一般会計	特別 予算の 位置 付け	A	合併前から実施されているイベント・行事	根拠計画	地域振興計画	市長 公約	82 心の中や生活に潤いと豊かさを醸し出し、生きがいや、若者の社会参加へのやる気づくりにもつながる芸術文化活動をさらに浸透させ広げていく。
	番			款	9	教育費		B	一般予算の上乗せとして実施されている事業				
担当課	内線			項	4	社会教育費		C	終期を定めて実施する事業・単年度事業				
	3811			目	6	文化振興費		D	その他事業				
										H25計画額	2,000	千円	

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市民	どうしたいのか (意図)	優れた芸術文化にふれる機会の充実を図る。	概要	事業の実施 手法(手段)	コンサート、講演会に対する助成。
	対象者数	92,861					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	補助金額	2,500,000円					
活動指標	補助件数	件	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	算出根拠等		目標値		1	1	1
成果指標	1回当たりの観客数	人	実績値		1		
	算出根拠等		達成率(%)		100		
成果面	1回当たりの観客数	人	目標値		600	600	600
	算出根拠等		実績値		581		
成果面			達成率(%)		97		
	算出根拠等		目標値				
成果面			実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				
成果面			目標値				
	算出根拠等		実績値				
成果面			達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				
補足			実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	
---------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H24対応状況	・社会教育運営委員会が実施する芸術文化活動事業に対する補助を行う。
次年度の 実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討 <input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討
理由	・身近な施設で優れた芸術文化に触れたいという市民ニーズに応えるため継続の必要がある。 ・特例期間終了を見据え、市全体のバランスを考慮し、縮小(廃止)を検討する必要がある。 ・文化芸術鑑賞事業との関係の整理、実績や効果の検証を行う必要がある。

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	0	2,500	2,000	2,000
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	0	27	22	22
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	・コンサート、講演会、演劇等の開催に対する補助	要求の ポイント	・在住している近くの場所で、優れた芸術文化に触れることができる。	事業 実施の 課題	・地域住民のニーズをとらえた文化講演会、音楽会等の開催	生涯 学習 課	・地域文化振興事業は、地域の公民館等において開催される文化祭・芸能祭、文化講演会等に対する助成として全支所地域において地域振興特別予算に計上されているが、地域によって、内容・実施主体・助成割合等が異なっているため、一定のルール化について検討する必要がある。 ・また、文化芸術鑑賞事業等一般予算で行っている文化振興事業と地域文化振興事業との関係についても整理する必要がある。
地域 政策 課							・同上

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部調整額	市長査定額	財務部調整の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	2,000	2,000	0	2,000	2,000	・要求どおり	・財務部調整のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	2,000	2,000	0	2,000	2,000		

平成25年度 事業別予算概要(地域振興特別予算)

事業名	94799	文化財標柱設置事業	予算	会計	1 一般会計	特別 予算の 位置 付け	A 合併前から実施されているイベント・行事	根拠計画	市 長 公 約	9 伝統文化を守り、次世代へ継承します。国内外から訪れる多くの観光客に名所旧跡、文化伝統を解りやすく紹介するためのパンフレット、説明看板等の整備や、人と人との繋がりを大切にする語り部の育成に取り組みます。
番付				款	9 教育費		B 一般予算の上乗せとして実施されている事業			
担当課	内線			項	4 社会教育		C 終期を定めて実施する事業・単年度事業			
	3331			目	7 文化財費		D その他事業			
							H25計画額	千円		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか (意図)	指定文化財について、広く市民に周知するために標柱を設置する。	概要	事業の実施 手法(手段)	文化財課周知説明版設置基準により標柱を設置する。
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	なし							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動指標	文化財標柱設置本数	本	目標値				
		実績値						
	算出根拠等	設置本数		達成率(%)				
				目標値				
				実績値				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績値				
		達成率(%)						
算出根拠等			目標値					
			実績値					
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
			実績値					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	
---------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H24対応状況	
次年度の実 施方針	維持・改善
	拡大
	縮小
	廃止検討
	維持・改善
	縮小
廃止検討	

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 0	0	0	630
	受益者1件当たり(円)	(A/B)			7
	受益者 観光客	(B) 0	0	0	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	文化財標柱建柱	要求の ポイント	文化財施設について広く市民に周知する。	事業実施の 課題	支所 平成26年度までに事業を完成させるため、標柱設置必要箇所を精査把握する。	教育 総務 課	・史跡の保護、管理は継続的に行うことが大切である。今後も地域と連携し計画的な事業実施が必要である。
						地域 政策 課	計画的に実施し、地域振興特別予算措置期間に完了することが必要である。

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部調整額	市長査定額	財務部調整の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		0	630	630	600	600	・積算内容を精査	・財務部調整のとおり
財 源 内 訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源		630	630	600	600		

平成25年度 事業別予算概要(地域振興特別予算)

事業名	20999	地域振興助成事業	予算	会計	1	一般会計	特別 予算の 位置 付け	A	合併前から実施されているイベント・行事	根拠計画	地域振興計画	市長 公約	4 個人・家庭・地域を大切にする社会を築きます。 ・市民が幸せな家庭生活を送り、安心して暮らせる地域を築くため、地域の自主的なコミュニティ活動や環境整備事業の予算枠を確保します。
				款	2	総務費		B	一般予算の上乗せとして実施されている事業				
担当課	内線			項	1	総務管理費		C	終期を定めて実施する事業・単年度事業				
	3811			目	9	企画費		D	その他事業				
										H25計画額	4,500 千円		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市民	どうしたい のか (意図)	地域住民の創意と工夫による魅力ある地域づくりを推進するため、市民自らが主体となって取り組む地域振興事業を支援する。	概要	事業の実施 手法(手段)	地域の住民が自主的、主体的に取り組む公共性の高い地域づくり事業への補助
	対象者数	2,417 世帯					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	申請件数15件	補助金額	3,067,752円					
成果 面	活動 指標	補助金交付件数	件	目標値	15	17	15	15
		実績値	15	22				
	算出根拠等	達成率(%)	100	129				
	成果 指標	実施団体数	団体	目標値	15	12	15	15
		実績値	15	12				
	算出根拠等	達成率(%)	100	100				
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等	達成率(%)						
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等	達成率(%)						
			目標値					
			実績値					
算出根拠等	達成率(%)							
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	
---------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H24対応状況	・前年度に引き続き、地域の住民が自主的、主体的に取り組む公共性の高い事業へ補助を行う。	
担当 課 評価	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・地域住民が自主的、主体的に取り組む公共性の高い事業への補助制度は維持継続する必要がある。
	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・平成26年度を終期としている事業であり、執行内容を精査し、平成27年度以降の対応を検討する必要がある。

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	3,798	3,067	4,000	3,000
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,598	1,279	1,655	1,241
	受益者	国府地域世帯(4/1現在)	(B)	2,377	2,398	2,417

5 予算編成(Action2)

事業内容	・地域住民が自主的、主体的に取り組む公共性の高い地域づくり事業に対する助成	要求の ポイント	事業 実施の 課題	支所	地域 政策 課	地域 政策 課
------	---------------------------------------	-------------	-----------------	----	---------------	---------------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部調整額	市長査定額	財務部調整の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	4,500	3,000	△ 1,500	3,000	3,000	・要求どおり	・財務部調整のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	4,500	3,000	△ 1,500	3,000	3,000		

平成25年度 事業別予算概要(地域振興特別予算)

事業名	20999	地域要望対応事業	会計	1 一般会計	特別 予算の 位置 付け	A 合併前から実施されているイベント・行事	根拠計画	地域振興計画	市長 公約	4 個人・家庭・地域を大切に作る社会を築きます。 ・市民が幸せな家庭生活を送り、安心して暮らせる地域を築くため、地域の自主的なコミュニティ活動や環境整備事業の予算枠を確保します。
			款	2 総務費		B 一般予算の上乗せとして実施されている事業				
担当課		内線	項	1 総務管理費		C 終期を定めて実施する事業・単年度事業	H25計画額	8,000 千円		
		3811	目	9 企画費		O D その他事業				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 市民	どうしたいのか(意図)	市有施設で地域からの修繕要望に即応する。	概要	事業の実施手法(手段)	市道、農道、水路等の公共施設の軽微な修繕。
	対象者数	2,417 世帯				

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	申請件数22件 補助金額 13,382,250円							
成果面	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25	
	活動指標	実施修繕箇所数	件	目標値	14	22	23	23
				実績値	14	22		
	算出根拠等	達成率(%)	100	100				
				目標値				23
				実績値				
	算出根拠等	達成率(%)						
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等	達成率(%)						
				目標値				
				実績値				
算出根拠等	達成率(%)							
			目標値					
			実績値					
算出根拠等	達成率(%)							
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・前年度に引き続き公共施設の軽微な修繕を行う。
次年度の 実施方針	<input type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討 公共施設の軽微な修繕は継続する必要がある。
二次評価	<input type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討 ・平成26年度を終期としている事業であり、執行内容を精査し、平成27年度以降の対応を検討する必要がある。

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 8,813	13,382	16,000	9,261
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 3,708	5,580	6,620	3,832
	受益者 国府地域世帯(4/1現在)	(B) 2,377	2,398	2,417	2,417

5 予算編成(Action2)

事業内容	・公共施設等の軽微な修繕	要求のポイント	事業実施の課題	支所	地域政策課
					地域政策課

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部調整額	市長査定額	財務部調整の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	16,000	9,261	△ 6,739	20,000	20,000	・配分額の調整	・財務部調整のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	16,000	9,261	△ 6,739	20,000	20,000		

平成25年度 事業別予算概要(地域振興特別予算)

事業名	62399	土地借上料	予 算	会計	1	一般会計	特別 予算の 位置 付け	A	合併前から実施されているイベント・行事	根拠計画	地域振興計画	市長 公約
	款			6	商工費	B		一般予算の上乗せとして実施されている事業				
担当課	内線 3831	国府支所 基盤産業課	項	2	観光費	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業	H25計画額	4,724 千円			
			目	3	観光施設費	D	その他事業					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	特選館あじか及び宇津江四十八滝公園利用者	どうしたいのか(意図)	施設用地借上	概要	事業の実施手法(手段)	市の基準単価を上回る土地賃貸借
	対象者数	220,000 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	山野草花の森まつり期間、天候不順であったため入込が減少した。特選館あじかは食堂の開業も要因となり利用者は増加した。						
活動指標	借上げ面積	㎡	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	算出根拠等		目標値	230,301	230,301	230,301	230,301
成果指標	特選館あじか利用者数	人	実績値	230,301	230,301		
	算出根拠等		達成率(%)	100	100		
成果指標	補助整備事業上の計画人数		目標値	78,960	78,960	78,960	78,960
	算出根拠等		実績値	135,938	168,267		
成果指標	四十八滝公園入園者数(花園・キャンプ場含む)	人	達成率(%)	172	213		
	算出根拠等		目標値	80,000	80,000	80,000	80,000
成果指標	入園者全体目標8万人を想定		実績値	72,282	62,431		
	算出根拠等		達成率(%)	90	78		
補足			目標値				
	算出根拠等		実績値				
			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	施設の継続的運営のため、市基準額での土地借上料に近づきよう単価交渉を継続する必要がある。
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	特選館あじかについては、指定管理期間内でも早い時期に施設の譲渡の方向で進める。
次年度の実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討 <input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討
施設の継続的運営のため、市基準額での土地借上料に近づきよう単価交渉を継続する。	
市の基準に近づきよう単価交渉を継続する必要がある。	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	4,724	4,724	4,724	4,724
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	23	20	20	21
	受益者	あじか及び公園利用者	(B)	208,220	230,698	240,000

5 予算編成(Action2)

事業内容	あじか敷地借上料	要求のポイント	事業実施の課題	観光課	施設の継続的運営のため、市基準額での土地借上料に近づきよう単価交渉を継続すること。
	四十八滝公園観光施設敷地借上料			地域政策課	地域振興特別予算措置期間に基準内の借地料となるよう交渉が必要である。

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部調整額	市長査定額	財務部調整の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		4,724	4,724	0	4,724	4,724	・要求どおり	・財務部調整のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	4,724	4,724	0	4,724	4,724		